

みんなで ささ 支え あ 合い

地域包括
ケアシステム



ご近所さん、最近見かけますか？～集合住宅でもできる「さりげない見守り」～

マンションなどの集合住宅では、住民同士のつながりが希薄になりがちです。

市では、日常の中でできる「さりげない見守り」を広げるため、集合住宅版の見守りリーフレットを作成しました。

その後、つくしネット筑紫野（地域包括ケア推進会議）で、集合住宅では住民同士のつながりが希薄になりやすいことや、見守りの方法が戸建て住宅とは異なるといった課題が共有されたため、令和7年度に「さりげない見守りリーフレット（集合住宅版）」を作成しました。

完成したリーフレットは、自治会・民生委員・児童委員や福祉委員をはじめとする関係者や、ケアマネジャーや訪問介護事業所、地域の企業などと連携しながら活用していきます。今後、集合住宅だけでなく

集合住宅での見守りを考える

全国的に高齢化や核家族化が進む中、市内でもひとり暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯が増えています。高齢者が安心して在宅生活を送るためには、異変に早期に気付き命を守る仕組みとして、地域での見守りが大切です。

さりげない見守りリーフレット（集合住宅版）の内容

集合住宅での見守りのあり方について検討を重ねました。

▽日常の中でできる「さりげない見守り」のポイント

マンションの管理体制やオートロックの有無などの建物の特徴を踏まえたあいさつや声掛けなど

▽緊急時に備える「安心カード」の紹介

急な体調不良や事故などに備えて医療情報や緊急連絡先をあらかじめ記入しておくカード

あなたの「気づき」が地域の「安心」に

など

く公共施設や店舗など多くの人が利用する場所で掲示や配布する予定です。

特別な活動をする必要はありません。普段の生活の中で少し気にかけることが、地域の安心につながります。集合住宅でも、今日からできる「さりげない見守り」を始めてみませんか。

こんなときは少し気にかけてみましょう

- ▽最近姿を見かけない
 - ▽郵便物がたまっている
 - ▽いつもと様子が違う
- ※気になるときは、地域包括支援センターなどへの相談も検討しましょう。



▲地域包括支援センター

見守りについて知りたい人や地域でリーフレットを活用したい人は、問い合わせください。

☎高齢者支援課

(057)5130



▲リーフレットの拡大版はこちら

